

開示内容見直しに関する意見

2016年2月19日

東京海上アセットマネジメント株式会社

大場 昭義

開示内容の整理・共通化・合理化を検討するうえでは、ショートターミズムの是正を促すためにも、企業が自らの経営をどのように分析・評価しているのか中長期的な企業価値創造という観点から説明を行うことが期待される。これらの記載により、企業価値向上への課題がより鮮明になることで、企業と投資家との建設的な対話の促進に繋がるのではないかと考えられる。例えば、MD&A欄に中長期的な企業価値創造という観点で分析した結果と評価を記載することも考えられる。